

科目分類	医療のコラボレーション教育			開講学科	医療栄養学科
科目番号	学年	担当セメスター	区分	単位数	授業時間数
18040	1	後期	必修	1	15
授業科目名 (英文)	医学・医療概論 (Outline of Medicine and Healthcare)				
担当教員名	小西 敏郎				
授業の概要及び到達目標					
<p>少子高齢社会へと急速に進む我が国において栄養管理の役割が大変重要となっていることを、講義および病院見学を通じて修得する。また管理栄養士や薬剤師として病院・診療所で活躍している方々の講義から、医療現場における管理栄養士の活動の現況を理解する。</p> <p>現在、わが国の医療において、在院期間の短縮や受診回数の減少、高齢者の医療費を減らすこと、さらには在宅や地域での医療を展開する政策が進められている。今後は、平均余命よりは健康寿命こそ延ばす必要があり、外科などの三次治療や重症患者の治療は限界にきているといえる。すなわち、疾病の一次予防、二次予防が重要で、高齢者に多い「がん、生活習慣病、認知症」を抑制・予防する食事・栄養が重要となっている。このような医療情勢の変化のなかにおける栄養管理の意義を十分に理解し、臨床現場で栄養面に関してリーダーシップを存分に発揮できる管理栄養士の活動がますます重要となることを各自が自覚することを目標として講義、病院見学などを行う。</p>					
準備学習等					
<ul style="list-style-type: none"> ・普段から医学・医療・健康についての本や新聞などを読むこと ・家族が病気にかかった時のことなどを思い出し、医学と栄養との関連について考えておくこと 					
成績評価の方法	<p>出席状況 50%、レポート 30%、試験 20%</p> <p>レポート：病院見学のあとは、下記の課題について、400～800字にまとめて提出する</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 「病院見学で知ったこと、学んだこと」 2) 「自分が管理栄養士になろうとする理由」 				
テキスト	栄養科学シリーズ NEXT 「医療概論」 河田光博ら編 (講談社)				

参考図書	桐野高明著「医療の選択」(岩波新書) 日野原重明・仁木久恵訳 「平静の心—オスラー博士講演集」(医学書院) 森岡恭彦著 「医の倫理と法—その基礎知識」改訂第二版(南江堂) 堀夏樹著「患者と医者は本当にわかりあえるか」(晶文社)
備考	
授 業 計 画	
<ol style="list-style-type: none">1. 病院見学2. 病院見学3. わが国の医学・医療の動向 (小西敏郎)4. 病院での管理栄養士の実際① (東京慈恵医大 湯浅 愛 先生)5. 病院での管理栄養士の実際② (東邦大学 平澤 数馬 (本学3期生))6. 薬剤師からみた管理栄養士の役割 (薬樹 小林 美幸 先生)7. 医師からみた管理栄養士の役割 (小西 敏郎)8. まとめ (小西敏郎)	